

令和5年香美市議会定例会3月定例会議 市長提案説明

本日、議員の皆さまのご出席をいただき、令和5年香美市議会定例会3月定例会議が開かれますことに、厚く御礼申し上げます。

本議会では、令和5年度予算についてご説明させていただきますが、私が市政運営において掲げている3つのビジョンを本格的に実現させるべく、ご説明させていただきます。

改めまして、私が掲げる3つのビジョンとは、「人」づくり。人が輝く香美市。「絆」づくり。多様な人と地域がつながる香美市。「夢」づくり。新しい価値を創造する香美市。という3つであります。

この3つのビジョンのうち、来年度は特に「絆づくり」について、取り組みたいと思っております。

といたしますのも、新型コロナウイルス感染症について、5月には感染症法上の分類が「5類」に引き下げられることとなりました。

そこで、これまでの日常を取り戻し、町を盛り上げることができないかと、新たな事業を創設したいと考えております。

その事業とは、提案型市民主役事業費補助金（絆づくりイベント補助金）というもので、200万円を計上させて頂いております。この事業は、福井県鯖江市の事業を参考にしたもので、市民のやってみたいというチャレンジを、市として応援することを目的とします。例を挙げると、市民から、音楽イベントの企画・提案があった場合に、その中身を香美市役所内で、事業の内容、波及効果などを審査した上で、必要に応じた金額を予算の範囲内で全額補助するという内容です。

この事業によって、市民のやりたいという思いを市役所が応援し、香美市民同士の絆を深められればと思っております。

次に、「夢づくり」についての取組についてもご報告いたします。

今年度、初めての取組として、香美市ものづくり大賞を開催いたしました。この事業は、香美市内で作られたい優れた商品を称え、ものづくりに挑戦する人を応援する夢づくりの事業です。

14 作品の応募があり、審査の結果、グランプリには、体に優しい白髪染め材「オーガニックスパカラー タデアイ」、優秀賞には、冷凍食品「土佐寿司ゆずの山」が選ばれました。また特別賞には、笛鳴子。次世代賞には工科大生によるウクライナ支援缶詰セットが選ばれました。

来月3月11日に香美市立図書館かみーるにて、表彰式を行います。

私としましては、受賞に至らなかった商品も含め、ふるさと納税の返礼品にご登録いただくこともお願いし、香美市が誇る商品として、しっかりと売り込んでいきます。また企業や団体の新商品開発についても継続して応援してまいります。

次に、本日も、私が掲げる「5つの基本政策と4つの横断的な政策に基づく香美市づくり」について、以下、本日提案の議案にも触れながらご説明をさせて頂き、議員の皆さま並びに市民の皆さまのご理解とご協力をお願いできればと考えております。

最初に、5つの基本政策の1つ目、経済の活性化についてであります。

先ほどもお話ししましたように、5月から感染症法上の分類が「5類」に引き下げられます。

本格的な経済の回復を実現すべく、香美市としましても積極的な取り組みを進めてまいりたいと思っております。まずは観光振興です。

高知県は、植物学者・牧野富太郎先生をモデルに4月から放送予定のNHK連続テレビ小説「らんまん」に合わせて、観光キャンペーンを展開します。香美市においても、この流れに乗るべく、香北の自然公園にて、観光客の受け入れ整備を行っております。

香北の自然公園は、香北町出身のテレビキャスター福留功男さんからのご寄付をもとに、県立牧野植物園・5代目園長で同じく香北町出身の山脇哲臣さんが監修して作られました。

現在、看板のリニューアル、遊歩道の改修工事を行っておりますが、4月からは香美市観光ガイドの会による、「牧野博士ゆかりの香北の自然公園草花ガイドツアー」が実施される予定で、多くの方に香美市を訪れて頂きたいと思っております。

次に、龍河洞です。龍河洞も、コロナ禍の中で苦戦が続いておりましたが、回復傾向にあります。来月 22 日に、龍河洞情報館が落成することを契機に、さらなる利用者の増加を目指します。この情報館の内外には、フリーWi-Fi が整備され、龍河洞の魅力や周辺の観光情報を観光客に伝え、龍河洞のみならず、市内の他の観光施設への周遊も促していきます。また、多目的トイレや授乳室の設置により、乳幼児をお連れのお客様やハンディキャップをお持ちのお客様の利便性向上を図ります。

合わせて今年は、吉井勇記念館が 5 月 31 日に 20 周年、詩とメルヘン絵本館が 25 周年という年でもあります。こういった節目の年を盛り上げ、多くのお客様に香美市に来ていただけるよう、積極的に取り組んでまいります。

次に、新たな雇用を生むための施設整備について、ご説明いたします。

本議会に、シェアオフィス整備事業費を計上させて頂いております。この予算は、私が以前からお話ししている、香美市に若者と女性の雇用を作り出したいという公約を実現させるための予算であり、新たな時代を先取りする令和 5 年度の目玉事業の一つです。

市長就任以来、新たな施設にどういった機能を持たせるのか、また事業者をサポートする体制をどうやって作るのかという観点から、検討を進めてまいりました。

企業誘致を進めていく上では、雇用を創出するという目的は大前提としてありますが、ただ企業が入るだけの箱となってはいけないと考えております。

人や企業とつながりがあり、そこから生まれる新たなビジネスやイノベーション、そういったチャレンジできる環境が都市部の企業の呼び水となると考えており、そうした機能を持たせるとともに、今後急速に進んでいく DX などを推進し、香美市が発展していくための拠点とすることを目指してまいります。

そのための機能面といたしまして、シェアオフィスに加えて、コワーキングスペースやコミュニティスペース、会議室も設け、香美市内外の企業や市民が交流できるように考えております。また市内事業者の DX の推進を図るビジネスサポートのために、香美市商工会の協力が不可欠であると考えており、香美市商工会に入居して頂き、進出企業との連携、サポートをしっかりと支える体制を作ってまいります。

議会の皆様のご理解を頂くことを前提に、令和 7 年度のオープンを目指し、進めてまいります。ご審議よろしく願いいたします。

合わせて、市長就任後の企業誘致の取り組みについてご報告をいたします。

まず、現在南国市に本社工場を持つ株式会社スウィーツが、高知テクノパークに、総額 10 億円を投じて、新工場建設することになり、1 月 18 日に、起工式が行われました。スウィーツは、雪ヶ峰牧場のジャージー乳を使ったお菓子を作っており、香美市ともゆかりがある企業です。会社によりますと 20 人の新規雇用を行って 9 月に操業開始する計画です。非常に人気のある商品群を持つ企業であり、雇用の面でも、香美市のふるさと納税の目玉商品としても期待しているところです。

また、株式会社 OUTER という、主に映像コンテンツ事業を行うベンチャー企業が先月香美市にて創業いたしました。東京都渋谷区に本社を置く株式会社 TAMARIBA を県と連携して誘致し、その子会社という形で設立されました。

デジタルに強い企業が、香美市で創業してくれたということは朗報で、後に続く企業が出てくるよう、今後とも創業支援のレベルアップに努めて、更なる企業誘致に取り組んでまいります。

次に基本政策 2 つ目の健康長寿の香美市づくりです。

香美市では、令和 5 年度から健康推進課と高齢介護課のという 2 つの課が新たに誕生します。

私としましては、これまでの健康介護支援課が、ただ単に 2 つに分かれたというのではなく、それぞれの課が、新たな取り組みにもチャレンジしながら、香美市に住んで良かったと思ってもらえるような事業を進めていきたいと考えております。

健康推進課では、子育て家庭を支援するための「伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体型実施事業」の推進、糖尿病性腎症患者の重症化予防対策や、生活習慣の保健指導などの予防プログラムに、積極的に取り組んでまいります。

また高齢介護課では、高齢者福祉サービスについて、市民が利用しやすくなるように見直しを順次進めてまいります。

次に基本政策3つ目の教育の充実です。

香美市の教育については、これまでの関係者のご努力によりまして、全国的にも注目されていると、私自身嬉しく思っております。

2月3日に第18回全国小学校英語教育実践研究会・高知大会が開催されましたが、公開授業の場として、大宮小学校、香北中学校が選ばれました。

当日は、文部科学省から安彦大臣官房審議官、直山初等中等教育局視学官にお越し頂くなど、実質的にメイン会場として、全国の先生方に、授業風景をご覧いただきました。

また2月6日には、市議会の皆様方と、香北中学校を視察させていただきました。

令和5年度も、国際バカロレア教育推進事業費として、2,840万8千円を計上させて頂いております。私は、香美市において文部科学省の学習指導要領を土台に、国際バカロレア教育を実施するということに対して、高知県教育委員会の教員配置によって、教育の質が左右されることのないよう、香美市の小中学校の「学校経営の軸」を確立すべきであると思っております。

また、国際バカロレア教育の認定校である大宮小学校、香北中学校が、移住者からの人気があると聞きますが、英語教育をメインにして授業を行っているなどのイメージが独り歩きすると、親御さんの期待と違うなどというミスマッチが起こるのではと危惧もしております。

「国際バカロレア教育イコール英語教育である」という誤解を解き、当たり前の人材育成を行う公立学校なのだということも含め、さらにPRしなければなりません。

特に、これまでの日本の学校教育で意識されてこなかった「国際バカロレア教育が目指す人物像」と「奉仕活動」という2つの概念について、地域や保護者との共通理解が必要であると思っております。

伝統ある日本文化が、外国から入ってきたものを吸収し、独自のものに発展させていった歴史に倣い、国際バカロレア教育という外国で生まれた教育システムを、香美市立という公立学校において、そのエッセンスを根付かせ発展させていく使命が、香美市にはあるのだと思っております。

そもそも国際バカロレア教育が目指す人物像とは、日本の教育の中でも語られていた人物像とほぼ同じであり、奉仕という概念も、日本の地域コミュニティに根差したのもでもあって、人類普遍の教育システムを探究するという視点で研究を進め、香美市の教育全体に波及させていきたいと考えております。

次に、香美市を学園都市として磨き上げていくということについて、お話をいたします。

香美市は、保育園・幼稚園から、小・中学校、山田高校、山田特別支援学校、高知工科大学と、教育機関が充実した学園都市です。私としましては、香美市の中学校を卒業した生徒が、山田高校に進学し、さらに高知工科大学に進むというルートを、しっかりと確立させたいと思っております。

現状はというと、山田高校に進学する中学生の割合は低下しており、山田高校の魅力化アップに力を入れていきたいと思っております。今月 18 日には、山田高校にて「よってたかって生涯学習フォーラム」が開催され、保育園・幼稚園から大学までの児童生徒、大学生が一堂に会して、イベントを開催いたしました。

全国的にも珍しい取り組みであると、自信を持っています。このフォーラムのネットワークをさらに発展させ、学園都市としてのレベルを上げていきます。

そしてそのために、探究の取り組みと地域貢献活動をさらに活性化させるべく、令和 5 年度に教育委員会に新たに推進官という役職を設け、経験豊富な職員を採用したいと考えております。

香美市を探究の町、学園都市とすべく今後とも、取り組んでまいります。

次に、基本政策 4 つ目の市民を守る災害対策です。

先月 1 月 28 日に震災対応合同訓練、今月 2 月 8 日に安否確認訓練を、香美市役所にて行いました。

震災対応合同訓練は、南海トラフ地震の発生を想定し、防災対策課、総務課、管財課、企画財政課、会計課、健康介護支援課、建設課、上下水道局、教育振興課、消防本部、香北支所、物部支所の参加で行いました。

特色としては、ブラインド訓練と言って、時間の経過とともに、被災の状況などの事象をそれぞれの課に伝達し、その場で対応を考えてもらうというもので、各課は、どういったことが起こるのか、事前には知らされておらず、その場で判断し、行動するという実践的な訓練です。

私自身、初めての参加でしたが、色々な課題が発見できた良い訓練だったと、評価しております。災害対策本部にとって最も重要な役割は、災害に関する情報の収集であり、被災状況、避難所の状況、医療救護所の状況、道路状況などを把握しなければなりません。

避難所にどれだけの人が避難しているのか、足りない物資はあるのか、負傷者を搬送するための前提となる道路は被災していないかなど、災害対策本部として把握すべき情報の収集と共有の機能強化について、令和5年度もしっかりと取り組んでまいります。

また、今月行われた防災対策課、福祉事務所、健康介護支援課、消防本部、香北支所、物部支所の参加で行われた安否確認訓練についても、避難行動要支援者を、安全に避難させられるよう、取り組んでまいります。

最後に基本政策 5つ目のインフラの充実と有効活用です。

いよいよ令和5年度に、都市計画道路新町西町線が供用されます。平成25年からスタートしたこの事業は、総事業費11億円、11年の工事期間を費やしました。

この道路は、国道195号バイパスと国道195号線を結ぶ幹線道路であり、JR土讃線を挟んだ南北市街地を連絡する非常に重要な路線です。

香美市民にとって、非常に便利になることから、地域の活性化に期待している所です。

また、新美良布保育園建設事業、林道押谷線開設事業、市道中後入稲葉線改良事業、市道の橋梁についての長寿命化修繕など、市民生活に不可欠なインフラ整備にもしっかり取り組んでまいります。

続いて、4つの横断的な政策についてです。

1つ目は、親しまれ信頼される行政窓口への継続的な改善です。

国を挙げての行政のデジタル化の流れに、香美市としても乗り遅れないよう、令和5年度も積極的に取り組んでまいります。

令和5年度が目玉事業が、プッシュ型情報発信である香美市公式LINEアカウントです。この取り組みは、高知工科大学と進めている香美市ICT化プロジェクトの1つで、香美市のごみの分別や子育て支援などについての住民の質問に対して、AIが自動的に回答するAIチャットボットや、イベント情報やごみの回収日について、住民へ通知が届くなどの仕組みです。多くの市民に利用いただけるように、PRにも努めてまいります。

また、香美市役所の窓口業務をもっと便利にすべく、行政手続きのオンライン化に向けた検討も進めております。キーワードは、「来させない、書かせない、待たせない」というもので、市民が市役所まで来なくても、手続きできるような、オンライン手続きの導入。市役所で手続きをする際には、できるだけ香美市役所が持っている情報を紙に打ち出して、市民に氏名や住所など同じ内容の情報を何度も書かせないようにする。そして待ち時間をできるだけ減らし、待たせない、ということを目指しています。

このことの実現には、新たなシステム導入が必要ですが、県内自治体と共同で導入することも念頭に、できるだけ導入コストが減らせるよう、またより使いやすいシステムの導入となるよう検討していきます。

香美市民に変化を感じてもらえるようデジタル化にも取り組んでまいります。

2つ目は、中山間対策の充実・強化です。

中山間対策について令和5年度は、物部町について特に力を入れて取り組んでまいります。大栃保育園、大栃小学校、大栃中学校は、児童生徒数が激減しており、将来的な存続も危ぶまれる状況です。このことに対して、物部支所の体制を強化し、あらゆるチャレンジを検討してまいります。

まずは、令和5年度より、香美市が空き家を借り上げて改修し、移住者に貸し出すという中間管理住宅事業を始めます。予算としては2軒分ですが、ニーズを掘り起こして、補正予算を組んで更に増やすことも念頭に、積極的に取り組みます。

そして物部地区集落活動センターも、令和5年度中の立ち上げを目指します。

合わせて、先日市議会の皆様にもご視察頂いた、奥物部ふるさと物産館については、多くのお客様に物部町に来て頂き、地域経済を支える中核施設を目指します。そしてその方法について検討してまいります。

3つ目は、こども施策の充実と女性活躍の場の拡大です。

現在開会中の国会において、首相は、児童手当の拡充など、こども政策の強化に向けた具体策を3月末までにまとめるよう、小倉将信・こども政策担当大臣に指示したと、報道されているところでは。

国が目指す異次元の少子化対策については、香美市として、しっかりと注視し、予算獲得を目指して取り組みたいと考えております。今月7日に上京した際に、小倉子ども政策担当大臣の国会事務所を訪問した所、ご本人とお会いすることができて、少しお話をさせていただきました。

この人脈を生かし、担当大臣に政策提案もさせて頂きながら、こども施策について、取り組んでまいります。

最後に4つ目の文化芸術とスポーツの振興です。

今年は、やなせたかし先生の没後10年の年です。私としましては、やなせ先生の業績やお人柄を、次世代に受け継いでいくべく、やなせ先生とゆかりのあった方にご協力をお願いし、やなせ先生についての文章やインタビュー映像などのご提供を頂きたいと考えております。

公益財団法人やなせたかし記念アンパンマンミュージアム振興財団からは、将来やなせ先生の業績やお人柄などを伝えるべく、展示館を建設したい旨のお話をお聞きしております。

合わせて詩とメルヘン絵本館25周年の年でもありますので、4月以降に、振興財団、フレール館などと協議をし、私自身が先頭に立って取り組みを進めてまいりたいと思います。

次に、スポーツの振興についてです。

最近、嬉しいことに、香美市在住の小中学生が、全国レベルの活躍をして、市役所を訪問してくれる事例があります。昨年は、ペタンクにおいてタイで開催されたアジア選手権大会に出場した山田小学校 6 年、和田一嘉くん。第 19 回全日本中学生女子相撲大会超軽量級で準優勝の鏡野中学校 3 年、山下さくら子さん。今年になってライフル射撃競技で優秀な成績を収めた附属中学校 3 年の西岡七夏さんが、市長室に訪れてくれました。第 8 回全日本小中学生ライフル射撃競技大会にて、エアール・ピストルの部で優勝、ビーム・ピストルの部で準優勝しました。そして昨年末の全国高校駅伝で 11 位となった山田高校女子陸上部の活躍も、本当に嬉しく思っています。

そこで、学生や一般市民の方で世界大会や全国大会に出場される選手たちを、香美市としてもしっかりと応援すべく、令和 5 年度よりスポーツ大会選手派遣費補助金として 100 万円計上させて頂きました。

この補助金によって、多くの選手が、全国や世界に羽ばたいて頂き、香美市民を勇気づけて頂きたいと願っているところです。

以上、5 つの基本政策と 4 つの横断的な政策についてご説明させて頂きました。